

人と自然が輝く水源の郷



希望を持って旅立ち

- 定例会（令和4年度一般会計予算他）
第1回臨時会…………… P 2～5
- 議案の賛否・討論…………… P 6～9
- 議案等の質疑…………… P10～12
- 議会活動報告…………… P13
- あの一般質問は今、主な活動…………… P14
- 活躍する団体紹介
（道志村観光協会）…………… P15
- がんばる人紹介
（オートキャンプせせらぎ 池谷寿男さん） P16

みなさまの声を議会に

TEL : 0554-52-2112 FAX : 0554-52-2572 E-mail : gikai@vill.doshi.lg.jp

3月 定例会

令和3年度補正予算、令和4年度 予算その他議案を可決承認

3月定例会は3月8日から18日まで開催、富士・東部広域環境事務組合議会議員選挙、条例改正（8件）、指定管理者の指定（5件）、令和3年度一般会計補正予算、特別会計補正予算（計8件）、令和4年度一般会計予算、特別会計予算（8件）、村道路線認定（1件）、条例廃止（1件）、新条例（1件）、32案件を審議、原案通り可決しました。

2日目には指定管理者の案件と補正予算の可決、最終日にはその他の案件を審議可決しました。

おもな審議事項

令和3年度一般会計補正予算 2,172万円を追加し、総額 254,465万円で議決

おもな財源（補正分）		おもな使いみち（補正分）	
村税（村民税他）	345万円	総務費（総務管理費他）	△ 3,146万円
国庫支出金（国庫負担金他）	466万円	民生費（社会福祉費他）	△ 1,369万円
県支出金（県負担金他）	△ 409万円	諸支出金（基金費）	10,776万円
繰入金（基金繰入金他）	△ 697万円		

令和3年度特別会計補正予算、（7件）議決

富士・東部広域環境事務組合議会議員選挙

- ・議長による指名推薦で山口章議員当選

指定管理者の指定を議決

- ・道志川溪流フィッシングセンター、他4件

村道路線の認定（村道掛水線）

令和4年度一般会計予算、総額 27億 4,958万円で議決

おもな財源		おもな使いみち	
村税（村民税・固定資産税・入湯税他）	1億 8,344万円	総務費（総務管理費・財産管理費他）	10億 6,304万円
地方交付税（特別交付税他）	12億 3,460万円	民生費（社会福祉費・児童福祉費他）	2億 6,450万円
国庫支出金	1億 147万円	土木費（土木管理費・住宅費他）	2億 3,374万円
寄附金（人と自然が輝く水源の郷づくり道志村応援寄附金他）	2億 3,681万円		

令和4年度特別会計予算7件を議決

第1回 臨時会

- ・ 非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給を可決
- ・ 子育て世帯への臨時特別給付金事業可決
- ・ 資格審査特別委員会の設置を議決

第1回臨時会が1月14日に開催され、令和3年度道志村一般会計補正予算2件を可決承認しました。

おもな審議事項

令和3年度道志村一般会計補正予算(第6回)

おもな財源(補正分)		おもな使いみち(補正分)	
国庫支出金	3,679万円	非課税世帯等に対する特別給付金事業	1,860万円
一般財源	110万円	子育て世帯への臨時特別給付金事業	1,929万円

資格決定要求書取り扱いについて

臨時会 議案等の質疑

Q 2議案の臨時特別給付金事業の目的は

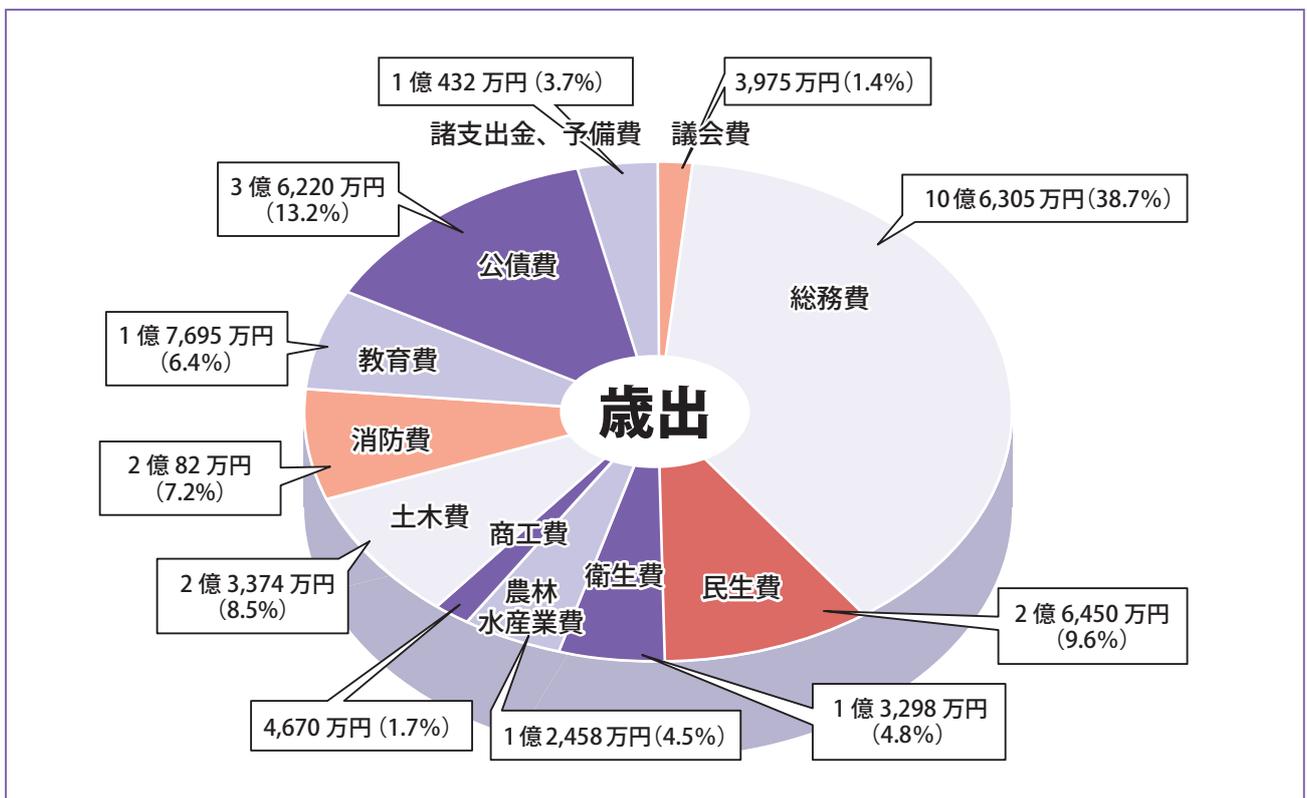
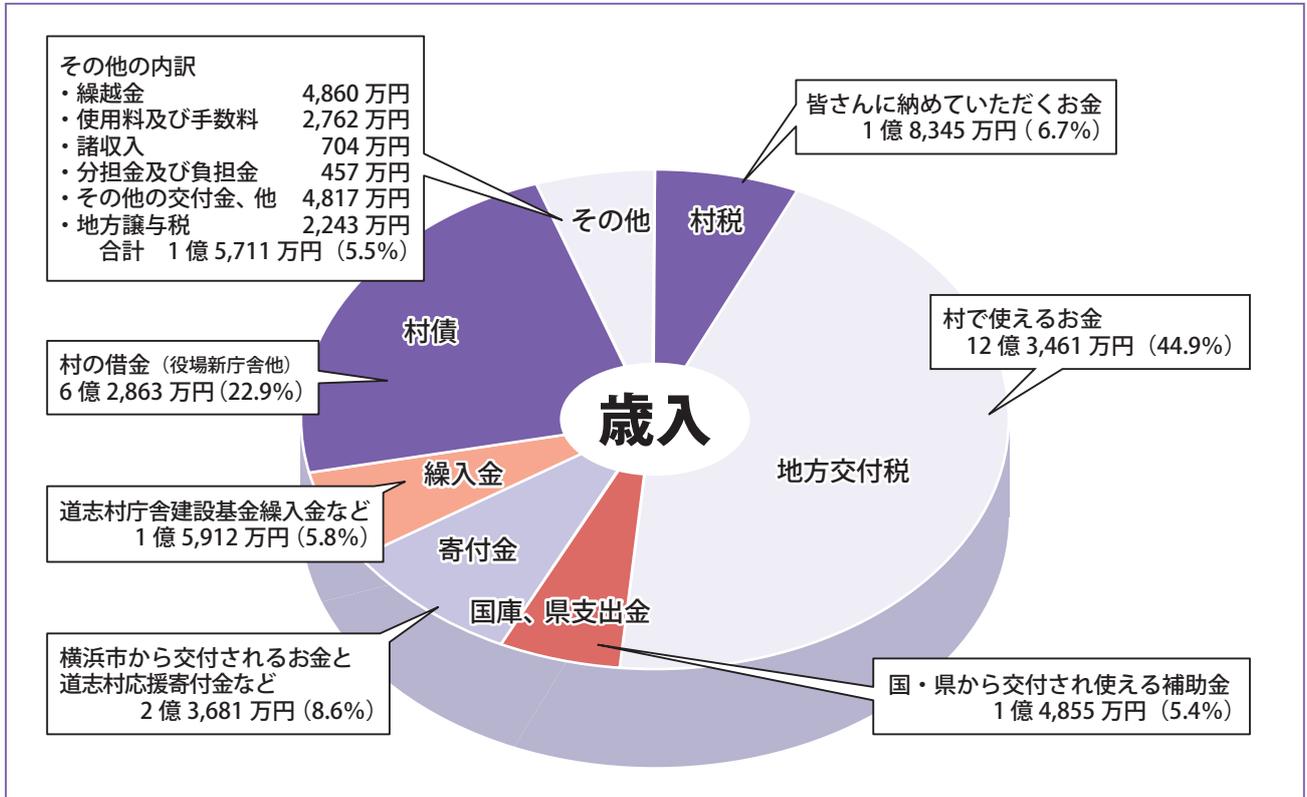
A 新型コロナウイルス感染症が長期化する中で様々な困難に直面した方々に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行う事を目的に給付する。

Q 議員の資格決定について

A 4名の議員から資格決定要求書が提出され8名で構成する「資格審査特別委員会」を設置し審査する事としました。

前年度比

2.4%増



※ 数値は万円単位に調整してあります。

27億4,958万円を可決

令和4年度 一般会計予算のおもな事業は

総務課	<ul style="list-style-type: none"> ●公有財産管理事業 1,778万円 ●広域常備消防事務委託事業 12,711万円 ●防災行政無線管理事業 5,325万円 ●災害対策事業 698万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●庁舎維持管理事業 798万円 ●役場新庁舎整備事業 56,265万円 ●消防団活動事業 1,065万円 ●公用車管理事業 2,079万円
ふるさと振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●横浜市道志情報館事業 1,268万円 ●移住・定住促進事業 532万円 ●公共交通対策費 1,705万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●ふるさと納税事業 14,636万円 ●創業支援事業 100万円 ●サテライトオフィス誘致事業 6,354万円
住民健康課	<ul style="list-style-type: none"> ●社会福祉協議会運営事業 1,601万円 ●障害者介護給付事業 2,052万円 ●すこやか子育て医療費助成事業 456万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●重度心身障害者医療費助成事業 650万円 ●コロナワクチン接種事業 891万円 ●健診事業 923万円
産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全事業 5,248万円 ●農村地域防災減災事業 1,200万円 ●橋梁長寿命化修繕事業 5,105万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光施設等維持管理事業 1,173万円 ●村道新設改良事業 2,065万円 ●森林環境譲与税事業 1,221万円
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●村単教員配置事業 1,371万円 ●スクールバス委託事業 3,339万円 ●高等学校就学助成事業 408万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●英語教育推進事業 923万円 ●学校給食事業 2,271万円 ●入学祝金支給事業 92万円

令和4年度 特別会計予算は

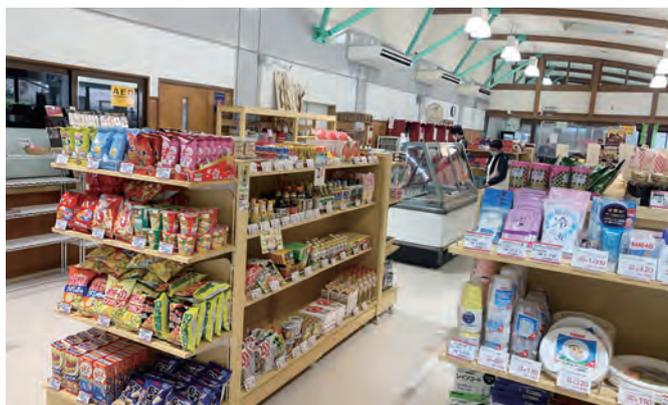
会計名	令和4年度予算	令和3年度予算	前年度比
国民健康保険	2億7,242万円	2億9,326万円	△7.1%
国民健康保険診療所	1億3,635万円	1億3,187万円	3.4%
簡易水道事業	1億63万円	1億259万円	△1.9%
介護保険	1億9,938万円	2億650万円	△3.4%
介護保険サービス事業	79万円	50万円	59.2%
浄化槽事業	1億4,095万円	1億2,046万円	17.0%
後期高齢者医療	4,768万円	4,640万円	2.8%
合計	8億9,823万円	9億160万円	△0.4%

議案第 14 号

道志村交流促進施設の指定管理の 指定についての反対討論



佐藤進 議員



道志村交流促進施設、道の駅どうしは、ここ数年村からの赤字補填を一般財源で行っていません。前年度に施設の改修を行い売り上げが上がるとの説明もありました。しかしながら、今年度も本定例会において千二百万円の使用料の減額補正予算案が提出され、経営の改善は見られ

れません。

村の自主財源が少ない中での補填は財政のひっばくを今以上に厳しくするものであります。

平成27年6月定例会一般質問で村長が「あまりにも経営状態が改善されな

かったり、村に過度な負担を求めたりする場合には、別の管理者を公募するなどの対応も必要になってくると考えています。」

と答弁がありました。

こうした事を考慮し、

指定期間 令和4年4月1日から令和7年3月31日までを令和4年4月1日から令和5年3月31日までの一年間



に修正し、令和4年度中に株式会社どうしに変わる、指定管理の事業者選定を行っていただきたい。

以上反対討論とします。

議案第 14 号 道志村交流促進施設の指定 管理者の指定について (議長は採決に参加しない)	佐藤光栄	山口章	池谷銀重	佐藤徹	佐藤喜章	白井勝光	杉本孝正	佐藤進	大田博文	出羽和平 (議長)
	×	○	×	×	○	○	○	×	○	—

議案第 18 号

道志村一般会計補正予算（第7回）についての反対討論



佐藤光栄 議員



議案第18号道志村一般会計補正予算（第7回）について反対討論を行います。

道志村一般会計補正予算（第7回）の歳入13款1項3目1節の「道

の駅どうし」使用料千二百万円の減額、歳出7款1項2目18節の「道志の湯」への補助金一千万円については、いずれも、指定管理者の株式会社どうしの運営方法に起因したものとと思われる。

客入りが減少

する中でも、他

市町村の同様施設

設においては、

様々な取り組み

を行い集客を

図っています。

「道の駅どうし」

については、集

客を上げる、運

営の改善も見ら

れません。

昨年度同様、

赤字なので使用

料の減免と補填

をお願いします

と言われれば、

予算化してその



場しのぎをしているとしか思えません。

歳入13款1項3目1

節の「道の駅どうし」使

用料千二百万円の減額、

歳出7款1項2目18節

の「道志の湯」補助金

一千万円については予

算案から削除し、修正を

お願いします。

以上で、反対討論とします。

ます。

議案第 18 号 道志村一般会計補正予算 （第 7 回）に対する賛否 （議長は採決に参加しない）	佐藤光栄	山口章	池谷銀重	佐藤徹	佐藤喜章	白井勝光	杉本孝正	佐藤進	大田博文	出羽和平 （議長）
	×	○	×	×	○	○	○	×	○	—

議案第 26 号

令和 4 年度道志村一般会計予算についての反対討論



佐藤徹 議員

令和 3 年度道志村一般会計予算には計上されていた道の駅どうし使用料千二百万円が令和 4 年度一般会計予算に計上されていません。

令和 3 年度予算については、使用料を払えるだけの経営でないとの事で、先日補正予算で千二百万円の減額予算が賛成多数で議決されました。

4 月からの指定管理委託業者として 3 年間、株式会社どうしに「道の駅どうし」の運営を引き続き任せる事も賛成多数で議決されています。

初めから使用料を支払う義務がないと思っ
ての運営だと、経営改善は見込めません。道の駅運営の改善を行い、村に使用料を支払えるように、企業努力をしていた
だくためにも、昨年同様

に千二百万円の歳入見込みを行うべきだと思います。

次に、公用車新規購入費の村長車購入については、現村長車は、車に不備はなく、走行距離も 8 年弱で 6 万キロメートルと総務課長からの説明がありました。一年間に 8 千キロメートル位の走行であればまだ十分使用できます。中型ハイエースは使用頻度も少なく維持経費が掛かるため、必要時はレンタカーを利用する方が経費の軽減につながります。以上の事から、村長車五百六十八万九千円、中型ハイエース四百二十七万五千円の購入費及び関係経費の減額を行うべきだと思います。

次に、「サテライトオフィス改修整備費」で



ですが、改修計画がはつきりしていない、施設のランニングコストについても考えていない、入所見込みもない中で、事業執行はリスクが大き過ぎます。約六千三百五十万円の予算計上は村民の理解を得られないのではないのでしょうか。大きい事業をするには、施設の改修計画について検討し、村民の理解を得るのが必要だと思えます。サテライトオフィス改修整備費及び関係経費の減額を行うべきだと思います。

す、改修計画がはつきりしていない、施設のランニングコストについても考えていない、入所見込みもない中で、事業執行はリスクが大き過ぎます。約六千三百五十万円の予算計上は村民の理解を得られないのではないのでしょうか。大きい事業をするには、施設の改修計画について検討し、村民の理解を得るのが必要だと思えます。サテライトオフィス改修整備費及び関係経費の減額を行うべきだと思います。

す。

次に、温泉施設無料入浴券負担金ですが、説明によると無料入浴券使用者は対象者の 10% 前後で、利用者もある程度同じ人しか利用してなく、村民からは不公平だとの話も聞きました。議会でも何度も改善を求めたにもかかわらず、改善されず予算案に計上されました。

また、この財源は、「ふるさと納税の寄付金」が充てられているが、寄付者はふるさと納税寄付金が、65 歳以上の道志村民の道志の湯温泉施設無料入浴負担金として使われている事に納得するのでしょうか？ 利用者も少なく不公平感があり、財源にも疑問があるので見直しを行い、予算修正を行うべきだと思います。

議案第 26 号

令和 4 年度道志村一般会計予算についての賛成討論



佐藤喜章 議員

道志村温泉施設無料入浴券交付事業については、村在住の65歳以上の人に一律に交付していただきます。村民の福祉、高齢者医療費の抑制などに寄与しています。議員の皆さんも一度入浴してください。本当にいい湯だと実感します。そのうえで近所や知り合いの人を誘ってみてください。利用率は確実に上がり、一人でも多くの村民が健康で長生きしてもらおうよう議会一丸となって取り組んで行きましょう。村で必要としているデータの収集も進むと考えています。



道志の湯の休憩室

続けています。そのため施設使用料の減免を行いました。しかし売り上げが下がった原因は大きく2点です。この原因が改善されることにより、回復することは目に見えています。コロナ終息を

見据え、指定管理者である(株)どうしの従業員の方皆さんも真剣に取り組んでいます。村民や観光客のニーズに合った商品の開発や従業員のスキルアップにも取り組み長く愛される道の駅となつてゆくことを要望します。

村長の言われるように、道志の湯、道の駅どうしは村の宝物であり、みんなで力を合わせ守り育ててゆくことが大事です。

財政難の中収支バランスのとれた良い予算となつていきますので、可決後はすみやかに予算を執行し経済活動などの早期回復を期待します。

これで議案第26号令和4年度道志村一般会計予算についての賛成討論とします。

議案第 26 号 令和 4 年度道志村一般会計 予算に対する賛否 (議長は採決に参加しない)	佐藤光栄	山口章	池谷銀重	佐藤徹	佐藤喜章	白井勝光	杉本孝正	佐藤進	大田博文	出羽和平 (議長)
	×	○	×	×	○	○	○	×	○	—

Q&A 議案等の質疑



Q サテライトオフィス改修工事について

●多額の一般財源を投資する改修の計画性と必要性は？



改修予定のサテライトオフィス

A 令和2年4月開設したサテライトオフィスは予算等の都合で思うような改修が出来ませんでした。デジタル田園都市国家構想推進交付金を使いサテライトオフィスの充実を図り将来に備えていきたいと思えます。

Q ふるさと納税寄付金の現状と、返礼品取扱い業者登録の手続きの方法は

●ふるさと納税寄付金額・寄付件数・伸び率は

A 新たなポータルサイト「ふるさとチョイス」を追加しました。寄付金額は今年度の目標をクリアし約6千6百万円に達しました。また返礼品も130品目を越え充実し、対前年度比約1.5倍に達しています。返礼品業者申し込みについてはふるさと振興課で対応致します。

ふるさと納税寄附状況

年度	寄附件数	寄附金額
平成20年度	8件	1,080,000円
平成21年度	3件	600,000円
平成22年度	7件	190,000円
平成23年度	3件	210,000円
平成24年度	4件	543,377円
平成25年度	10件	494,463円
平成26年度	16件	175,000円
平成27年度	14件	290,000円
平成28年度	50件	695,000円
平成29年度	64件	801,000円
平成30年度	383件	4,469,000円
令和元年度	1,629件	16,646,000円
令和2年度	2,526件	45,758,605円
令和3年度	2,800件(見込み)	65,000,000円(見込み)
合計	7,517件	136,952,445円

Q 14人乗りハイエースと村長車の新規購入の必要性は

- 14人乗りハイエースはレンタカーで対応できないか

A 村でマイクロバスに変わる14人乗りハイエースを所有することによる利便性向上のため買い替えが必要と考えます。また14人乗りハイエースの入れ替え時期については運転免許取得者を増やすなど時期を考えます。村長車は長距離移動が多いため必要です。



廃車予定のマイクロバス



道志村で開業の福祉タクシー

Q 障害者が利用する福祉タクシー以外に高齢者移動手段は

- 免許返納者の移動手段は

A 障害者の行動範囲の拡大と社会参加を促進する事を目的に「道志村福祉タクシー利用助成金事業」を定め福祉タクシー利用の半額を負担します。健常高齢者の移動に付きましては制度上の問題などを踏まえ検討します。

Q 教育長交際費が教育委員会交際費に計上された理由は

●予算計上を明確に

A 慶弔費等の支出に使用する予定だったが、来年度、交際費の支出基準及び公表に関する要綱が作成される予定なので、教育長の交際費も要綱通りにします。



Q 道志村温泉施設無料入浴券交付事業の利用率 up の対策と「紅椿の湯」を利用対象にできないか？

●利用率 up の対策や民間施設の活用は



A 65歳以上の全住民を対象に無料入浴券を交付することで、公平性の確保、また事業への理解と周知を行っています。

本事業は令和2年7月からスタートし、健康保持や介護予防のために実施しています。医療費の抑制や福祉増進の参考資料として事業の効果を検証したいと考えております。「紅椿の湯」を利用対象とすることについては、「道志の湯」で検証した上で検討してまいります。

議会活動報告

● 総務文教常任委員会

3月1日

3月1日午後3時より、やまゆりセンター2階に於いてふるさと振興課長による勉強会を実施しました。

議員全員と職務のため議会事務局の出席があり「第2期道志村まち・ひと・し

ごと創生総合戦略」について説明を受け道志村の人口問題について意見交換しました。



● 資格決定審査特別委員会

1月14日・1月31日・2月9日・2月24日

資格決定審査特別委員会の設置は、12月8日、4名の議員より、1名の議員が地方自治法第92条の2の規定(兼業の禁止)に該当するかどうか、地方自治法127条第1項の規定(資格決定の手続き)により提出され、1月14日に資格決定要求の会

議があり議長より付託された特別委員会です。

特別委員会の開催は今まで4回行われ審議内容は議員の兼業禁止に関する調査と審査です。



特別委員会の様子

12月定例会以降の
おもな活動

***令和3年**

12/21(火) 全員協議会

12/24(金) 総合事務組合出納監査(議長)

***令和4年**

1/8(土) 道志村消防団出初式(議長)

1/9(日) 道志村成人式(議長)

1/14(金) 令和4年第1回臨時会

1/21(金) 総合事務組合出納監査(議長)

1/31(月) 第2回議員資格決定特別委員会

2/9(水) 第3回議員資格決定特別委員会

2/14(月) 総合事務組合定例会(議長)

2/14(月) 総合事務組合出納監査(議長)

2/17(木) 山梨県後期高齢者医療連合議会

2/22(火) 山梨県町村議長会(議長)

2/24(木) 第4回議員資格決定特別委員会

2/25(金) 道志村消防委員会

3/1(火) 広報常任委員会

3/1(火) 議会運営委員会

3/1(火) 総務文教常任委員会

あの一般質問は今...

令和2年6月定例会

質問

野原、大渡、月夜野
バイパス進捗状況は

答弁

県に問い合わせしたところ、現在は大渡の残土処理場の整備を行っています。今後は月夜野側の子^ね沢に橋梁を架け、完成後の橋梁を基地として月夜野側からトンネル掘削を進める計画です。

その結果今は



トンネル予定地

令和4年度中に野原側のトンネル掘削に着手する予定です。

議会の考え

バイパスの早期着工完成により、安心安全な道路交通網が整備され、村民の安全はもとより観光客の集客にも大きな期待が持たれます。

活躍する

団体紹介

道志村観光協会

会長 池谷 昌久

お客様の誘致・ 集客の拠点



日頃より、村民の皆様には、当協会の活動にご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、観光協会は、現在56名の会員で構成されており、民宿・旅館やキャンプ場などのお客様の誘致や宿泊体験学習の受け入れ窓口として、道志村を目的地

とするお客様を増やすための仕組み作り、事業を行っております。

また、令和2年12月より、ふるさと納税返礼品として会員施設共通で利用できる地域限定利用券「道志村トラベル・ファンチケット」を開始し、道志村を応援（寄付）しながら誘客できる仕組みが始まりました。

しかし、新型コロナウイルスの影響により、団体の受け入れやイベントの中止を余儀なくされて、観光事業は苦しい状況ですが、各会員と協力しウィズコロナで、道志村の観光の発展を図ってまいりますのでよろしくお願いたします。

道志村トラベル・ファンチケット (道志村ふるさと納税返礼品)



道志村トラベル・ファンチケット

がんばる人紹介

オートキャンプせせらぎ 満天の星の中で心の癒しを求めて



オートキャンプせせらぎ
代表 池谷寿男さん

1990年代の第1次キャンプブームの際、4面あったテニスコートに小さな苗木植えたのが当キャンプ場の始まりでした。年数を経て木々が成長するとともに場内の施設等の整備をすすめ、現在に至ります。

お客様のキャンプスタイルにも、ヴェンテージ道具の愛用やソロキャンパーの増加など変化が見られます。以前は少なかった冬季のキャンプも、薪ストーブやポータブル電源等の利用により増加してきました。最

近のサウナ人気もあり、薪の需要量増加、供給量不足による高騰など、山林に囲まれた道志村においては新しいビジネスチャンスも生まれるように思います。

オープン当初よりご利用いただいている方をはじめとして良いお客様に恵まれ口コミ、SNS等の広がり、昨今の第2次キャンプブームのおかげで、多くの方に来ていただけるようになりました。お客様のお話に「此処に来て、夕暮れの空や満天の星、焚火を見て過ごす時が、心の癒しであり元気の素」という言葉が多く聞かれます。

その言葉を糧として、利用者の皆様の憩いの場となるよう、今後も努力してまいります。



若葉のせせらぎ



紅葉のせせらぎ



テントサイト

●問い合わせ ☎ 0554-52-2603

編集後記

例年になく寒く厳しかった冬も日々暖かくなり草木も芽吹き、桜の開花も聞こえ始め1年で一番過ぎしやすい季節になりました。新型コロナウイルス感染症の第6波の終息も見え始め、まん延防止等重点措置が解除され、本村においては3回目のワクチン接種も進む中、コロナ禍で打撃を受けた村内経済の活性化に議会として取り組んでいきます。また、議会だよりも村民の皆様にもわかりやすく読んでもらえるように日々努力していきます。

(杉本孝正)

広報常任委員会

委員長 杉本 孝正
副委員長 山口 章
委員 佐藤 徹
委員 佐藤 喜章